

補強検討が素早く簡単に!



基本 ¥300,000

オプション ¥80,000

概要

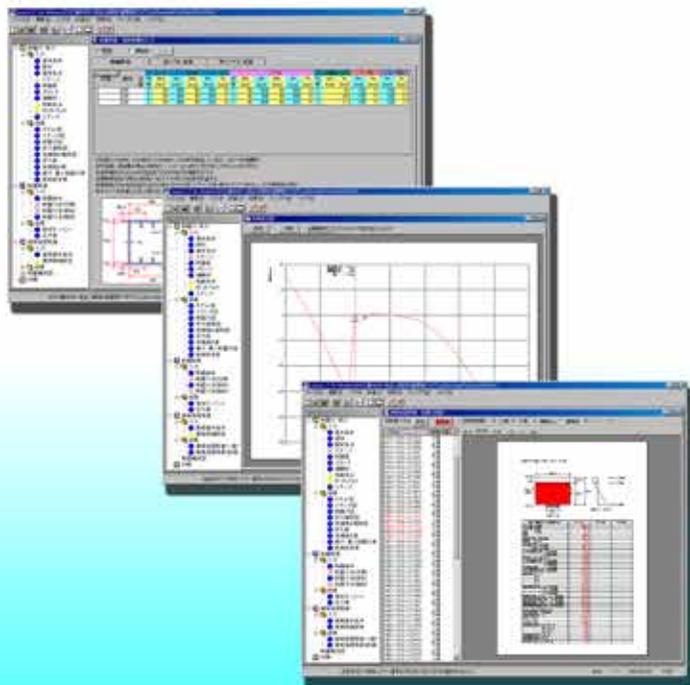
鋼板桁及び鋼箱桁の送出し架設を検討するシステムです。各送出しステップで断面力・反力を算出し、集計された断面力をもとに断面照査及び腹板パネル座屈照査を行います。

特長

- ・簡単入力操作、架設検討補強設計をサポートします。
- ・ステップは、ブロック・支点・台車・カウンターウェイトを自由に設定可能です。
- ・断面力の集計は、断面・ブロック・パネル毎に最大/最小で行います。
- ・腹板パネル座屈照査は道路橋示方書及びDast012で行います。
- ・入力条件計算結果は一括印刷出来ます。また、Acrobat形式(PDFファイル)で出力することも出来ます。
- ・部材・支点数・断面数・ブロック数・ステップ数に制限はありません。
- ・対応OS: WindowsXP, Windows7

オプション

鋼構造架設設計施工指針[2012年版]によるパネル座屈照査に対応



MHIパワーエンジニアリング

 MHIパワーエンジニアリング

〒231-8715 横浜市中区錦町12番地 TEL.

045-621-7486 FAX. 045-629-1125

E-mail : tatsuya.moriyama.va@mhi.com

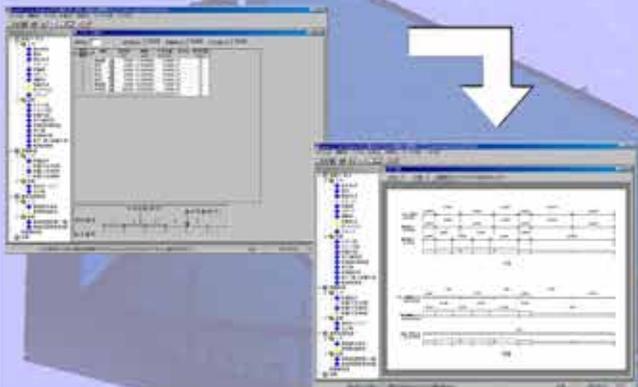
URL : <https://eng.power.mhi.com>



機能紹介

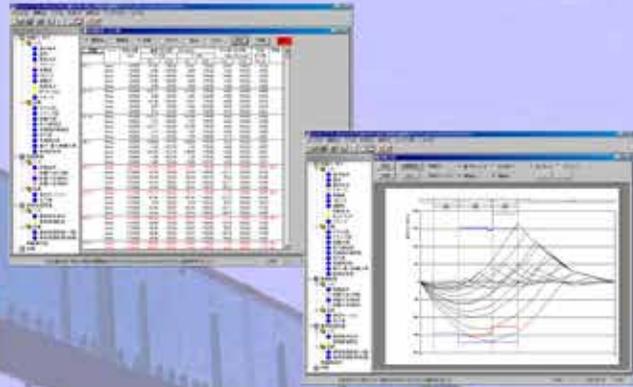
モデルの入力・確認

部材・断面長・ブロック長を入力し、すぐにモデル図で確認する事が出来ます。



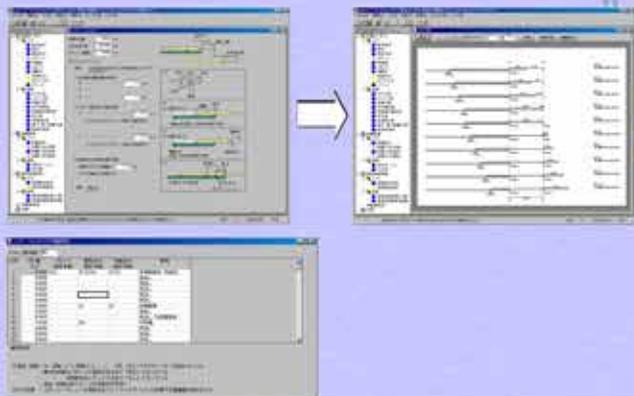
断面照査

ステップで算出された断面力を集計し、断面照査を行います。照査結果は断面力図（抵抗モーメント）、応力で確認出来ます。



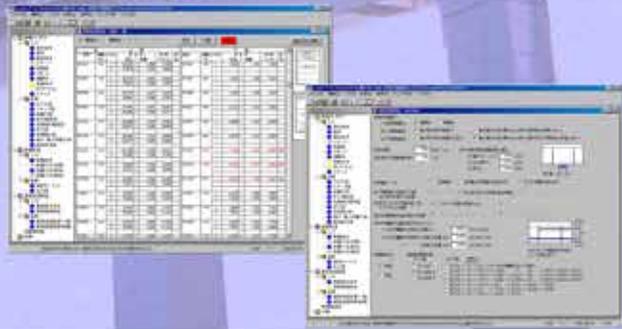
ステップの入力・選択

ステップの条件を入力し、ステップ計算を行うとステップ図を選択する事が出来ます。また、ステップは細かく設定することも出来ます。



腹板パネル座屈照査

曲げ・せん断時は道路標示方書、曲げ・せん断・支圧の時はDast指針012で行います。補強手順はいくつかのパターンから選択出来ます。また手動でも出来ます。照査は断面単位ではなく垂直補剛材間毎に行いますので、最小限の補強で済みます。また、腹板パネル座屈照査は送出しには関係なく単体でも使用出来ます。



送出し架設補強検討業務の 受託計算サービス

本システムでは出来ない多主桁・曲線桁の送出し架設検討業務を受託計算します。

橋梁形式	価格（税別）
直線桁 3主3径間以下	¥500,000
曲線桁 3主3径間以下	¥700,000
直線・曲線桁 4径間以上	別途御相談

必要書類

- ・設計計算書
- ・設計図面一式・ステップ図
※納品後、返却致します。
- ・計算結果は、報告書作成まで行います。
- ・納期は別途御相談させていただきます。

本紙に必要事項を記入の上
御注文は **FAX 045-629-1125** まで

注文書

MHIパワーエンジニアリング株式会社 知的生産統括
システムエンジニアリング部 解析グループ 森山 行

〒231-8715 横浜市中区錦町12番地
TEL: 045-621-7486 FAX: 045-629-1125
E-Mail: tatsuya.moriyama.va@mhi.com

送出し架設補強検討プログラムを注文します。

お名前：

会社名：

住所：

部署名：

連絡先 TEL

FAX

Eメール：

@